

意見文作品

『しあわせ』とは？

五年生に伝えたいこと

みなさんにとって、『しあわせ』とは何ですか？テレビを見ること？ゲームをすること？いいえ、もっと幸せなことがあります。それは、家があって食事がきちんをとれることです。

第一に、ブラジルには家のないストリートチルドレンがいます。そのひとりの子どもがこう言いました。「ぼくが金持ちだったらなあ。もしそうなら、家のない子すべてに食べ物とやさしさと愛情をあげるのに。」家も何もない子どもがわかち合うことを考えてるのに、すべて持っているわたしたちがこんなに欲が深いのはなぜでしょう？それは、わたしたちのまわりに物があふれているからです。

もしも、あなたがストリートチルドレンだったら、わたしたち日本人をうらやむでしょう。他の国の人と比べると、わたしたち日本人はとても幸せでしょう。

したがって、わたしたちはとてもしあわせなのです。すべてを持っているのですから。

六年生はリーダーになることが多く、大変になってくるので、今の五年生には、しっかりしたリーダーになってほしいです。

六年生は、リーダーになることが多いけど、一年生から五年生までのときに、力をつけているので、一年生から六年生で一番リーダーシップをとれる学年だから、五年生には出来ない力をも身につけているので、リーダーが出来るようになっていきます。

もし、この学校のリーダーが一年生だったなら、上級生は一年生が六年生と一緒に言葉を言ったとしても、聞く耳を持たないし、おんどとりも出来ないの、六年生がリーダーになっていいると思います。

だから、一番上の学年の六年生がリーダーになって、大変だけれどもそれをのりこえて、中学校に入るための力になっていいると私は思いました。なので、今の五年生にがんばってほしいです。

宿題と家庭学習について

みなさんは、こんな経験ありませんか？

たとえば、習い事や家の都合で、宿題ができなくなってしまうたり、朝や学校でやるしかなかったりしたことがだれでもあると思いますが、もし、宿題がなくなったらどうでしょう。

宿題は、いつまでという期間があります。わからなければできません。ですが、宿題ではなく家庭学習ならみなさんはどうでしょう。家庭学習は、いつまでやらないといけないという限度がありません。家庭学習なら自分のペースでできます。

それに、「自分のペースでできる」(エイコール)「覚えやすい」と思います。なぜなら、覚え方を自分なりに工夫できるのでいいと思うからです。明日できないぶん今日やるのか、今日できなかつたから明日やるとか色々あると思います。

だからぼくは、たとえ宿題がなくとも、家庭学習で自分にあつたやりかたでやっていけば、僕はいいと思います。

私にとっての幸せは・・・

みなさんは、幸せと思ったことはありませんか？当然ありますよね。私は、あります。

例えば、私は小さい時、友達が少なく、いつも決まった友達としか遊んでいませんでした。だけど、小学生になってから友達もたくさん増え、明るく過ごせるようになったし、前よりもたくさんさんの友達と話したり、楽しく遊んだりすることが、とっても幸せなんだなと気づきました。

もう一つは、家族のこと。

小学校低学年ぐらいの時、いつも兄ちゃんのことイライラしてました。兄ちゃんが話すだけでイライラしてケン力になる毎日でした。だけど、私も兄ちゃんも大きくなるにつれて、やることやしゅみが似てきて仲良くなってきました。今では、あまりケン力はしなくなってきました。だから最近、ケン力をしないで笑顔でいられることは、とっても幸せなんだなと感じてくるようになった。

だから、私にとっての幸せは、みんな楽しく、笑顔でいられることだと思います。

11

12